

[illegible]

紅參製造期

萬三千餘圓を増進し、(三)食料品に在
ては朝鮮米價の割高なる爲め内地米

●廣瀨經理部長著期 陸軍省經理局主計課長より朝鮮駐紮軍

●朝陽事件

●朝陽事件と増援隊急派

増援隊急派

▲阿部孝太郎氏(大阪府技師) 五日朝入京
▲飯上教也氏(鐵道局附屬事) 四日午歸省
▲北行

朝退章
▲阿部孝太郎氏(大阪府技師) 五日朝入京浦尾
旅館一
▲井上致也氏(鐵道局附業事) 四日午歸釜山著
北行

物入京浦尾
午酌盤山著

一 憲 崎 神 員 派

正
大
阪
市
大
南
區
瓦
屋
町
四

夏物紺セル洋服
鐵道局拂下品

等無キズ品 壹組 叁圓五拾錢 以下
壹組 貳圓五拾錢 壹組
壹組 貳圓五拾錢 壹組

外雨覆日覆用携帶天幕
合羽冬絨洋服外套類
龍山金子町二丁目

旅商 龍山金子町二丁目
振替東京城三八一三番
電話一〇五番
二階以上小箱物賣場

國產博覽會名譽銅牌受領

特約店 川西商店
座を重せし御方は御愛用の座

解雇廣告
埼玉縣人

ニム底靴
學生吏員自轉車旅行運動時
多動用に適し足痛なく履
料大なり送料共
價六拾五錢 拾五品七
足以上引換の箱は返金す
料不要 向下的 箱は返金す
大 貳圓四

大 貳圓四

大 貳圓四

正
學主吏自聘車旅丁而
ゴム底靴
輕便 總丈
總丈

山岸天佑堂

[illegible]

作
 用
 物
 質
 の
 凝
 固
 時
 筋
 の
 張
 等
 によし

人參直引大販賣所
 人參 二五
 滋養藥 真偽製造發賣元
 本町一丁目
 津村兄弟商會
 電話一四〇番
 振替東京三
 北島藥房
 特約店
 古北島藥房
 本町一丁目
 電話一四〇番
 振替東京三

旭町一丁目(京城府四條)

○日山

合式
京城葬儀社
二河原正吉
井上芳太郎
櫻尾忠信
五十八分
七十七分
四十三分
三十分

第一百五十四回

浪上義三郎速記

がござる。即ハア側で、眞今、これへ参られた少年は、當等に水く居られるのでござる。即ハ左様、足懸年ほどに相成ります。武ハ、ア失禮でござるが、生國は何所、即ハ誠に聞になりました。何かお心當りです。武ハ、ア甚だ失禮とは存じますが、少々拙者が聞て居ります者に餘り面色が其儘若しや聞ねるものではないかと思ひまして、即ハ、ア左様でござるか、イハ實は那れも、尋人がござる。日夜辛苦して居りますが、貴所の尋ねる御方の御名前は、武ハ拙者の尋ねる少年の名は、岡崎左門と申しまして申度の某藩の千恵、即ハ、岡崎左門をお訪ねの貴所は、若しや左門の姉お雪を御存じで、武ハさては、粉々方な左門であつたか、ア、拙者いふものは、必ず参るもの。武ハ、シテ、うして左門をお取に、即ハ眞今、申すでござらう。と一伍一什の物、しをいたし、互に喜び合ひまして、左門を呼び、其語を改めて、金が宮本に引合せる左門は夢に夢に、心地久しく燃れた姉の存在を初めて聞いた其喜、こび、先立つものは、のみ、宮本も或は感も或は感も、必ず、拙者が仇討は遂げさせるに、つて安心して、時節を待ちなされるや、こゝに申聞かせ、即ハ金も其方、力、添へましたから、左門は天にも上るや、こび、兩手を合はして、拜むば、武ハ、直ぐに手紙を總たて、三浦、流郎方へ参りまして、姉お雪に久振

野の家來が構ういふ悪事をしたのか、
 此世計を公然に語つてしまふといふ
 ふと公然にするとき長束は淺呼の
 で當胸黒川の抱人になつて居る、
 野の家來が構ういふ悪事をしたのか、
 をさせたいと思つて居ります、何故
 長束八郎の嫁を見て釣出し、何故
 組一同へ申渡、まじしたから嫁本一同
 其心得て、一極如兒童の遺物を竊み、
 供計をと思ひ、直ぐに水野の居處へ
 びは申すまでもなく、四郎左衛門去
 姉も貰ひ泣に袖を纏りました、が、武
 藏も怪うなつた上からは一日も早く
 對面を致せました、姉弟の喜に
 皮膚病 皮膚毒病 治明城京佐藤
 入院隨宜(診察夜九時迄)

科 衛生部 三三 院醫 三七
 日曜祭日午後二時迄
 今まで創設して感得したかつた。其の
 家々名様の御免れ。其の御免れ。其の御免れ。
 へた思出も不慮の誤謬は免れない。
 其の上層部で争ひになる。ドの争ひ
 りは公儀に於て長兼八郎を召捕
 て首を切つて了はなければならぬ。
 傳うする。其の公儀に於ては、
 事が出来なから公儀に於ては、
 ん、長兼を甘く御用して討たして、
 はういふ心算であります。處
 其年の十月、豊後國府内新田の目付
 より早打を以てて江戸表へ逃
 しましたるは、松長門閥の松家の
 分肥前藩來郡原に於て一撥突
 城下市町を放火して焼拂ひ、有
 の古城に立籠り諸國諸藩の浪人共
 に加はり、天下無敵の印支丹宗を
 り立て、天宮如來の旗を掲げし其
 四萬三千に餘り、事勢容々ならざ
 越、早く諸家の軍勢を繰出され、
 定有るべき山の注進狀であります
 之を手にしたる公儀役人の態度は、
 すに及ばず、直隸郡來へ上申し
 三家を初め大小名在府の將候を召
 れ、速進追討の計をなす、此一揆の
 來は次回

[illegible]

當六日
 賜上
 五月旬於高輪御殿
 大興行
 特別
 東京旭町二丁目
 內科小兒科小
 入院隨意
 (普通病室並
 仁術離病室) 醫

政治界と活動
寫眞の新らしき
ラウクトン少將は軍備を擴張し國防を充實するの急務なる事を適切に國民の腦裡に刻み込まむが爲めに自ら監督者となりて此大寫眞を作製し本年三月六日より六週間大統領官邸白蠟館に於て各州知事及朝野名士を招待して觀覽に供し而して後市場に賣出されたり 我日本活動寫眞株式會社は莫大の費用と努力を投するに吝ならず東洋に於ける興行權を獲得し弘く江湖の尊覽に供す

見落す勿れ!!!
在來の活動寫眞に嚴然たる境界線を劃して現はれた

●米國政府軍備擴張派機關大寫眞
米國海軍少將ブラウクトン氏作
原名 (平和に於ける戰の叫び)

左の諸名士は本「フィルム」作製指揮監督として特に出演せられたり

米國軍 主將先鋒	ハドソン、マキシム氏	登場人員總數
陸軍 大佐	カトリ、リス、ス、ン氏	
陸軍 中將	リネイト、ウツ、ン氏	
海軍 大佐	デヨウチ、デウ、エイ氏	米國々防軍人
海軍 大佐	ジャック、ウ、フ、ガード氏	
海軍 博士	ライマン、アボツト氏	倭 兵

平和論者の悲想を覺醒し防備全からざる國民の被るべき慘害を痛切に認識せしむる点に於て眞に痛快適切なり故に本寫眞は從來有りふたるものと異なり活動寫眞の從來の領域を超越して輿論指導の機關となりたる一大革新の急先鋒なり

驚くべき戰場の光景怖るべき戰敗の慘劇決して對岸の火災觀すべきものにあらず

突如七月一日紐育特電は報じて曰く

【米國上院の海軍案】米國上院海軍委員會は次年度より三年間四隻内に戰艦十隻巡洋戰艦六隻偵察巡洋艦十隻大型潛航艇九隻小型潛航艇五十八隻其の他の艦艇建造に着手すべき事を可決し次年度の總豫算として三億一千五百八十餘萬弗支出の件を議決し本會議に報告せり

特電は何を語り何を意味する?

彼等軍備擴張論者は言へり七十萬圓の撮影費と貴き犠牲の幾多を拂ひしれど輿論は遂に傾けり一萬呎の映畫は將に合衆國を救済せりこれと米國の假想敵國は果して何れぞ 防備なき平和は平和にあらず

觀覽料

壹等 五拾錢
 貳等 參拾錢
 參等 拾五錢

軍人學生小人
 各等半額

(按申斷郵券輸入の來從付に行與別特)

京 城 府 櫻 井 町 壹 丁 目

大 正 館

電 話 八 七 三 番

大阪市南區櫻井町四三
 日本活動寫眞株式會社

大阪支店

朝鮮に於ける
 映寫獲得權利

京城大正館七日間
 仁川 館三日間
 釜山寶來館七日間

好評にて愈々全部を賣盡し
 引續き特價六十四錢を以
 京城市報社代理部

